

2017年上半期 各空港・港における韓国国籍の入国者数について

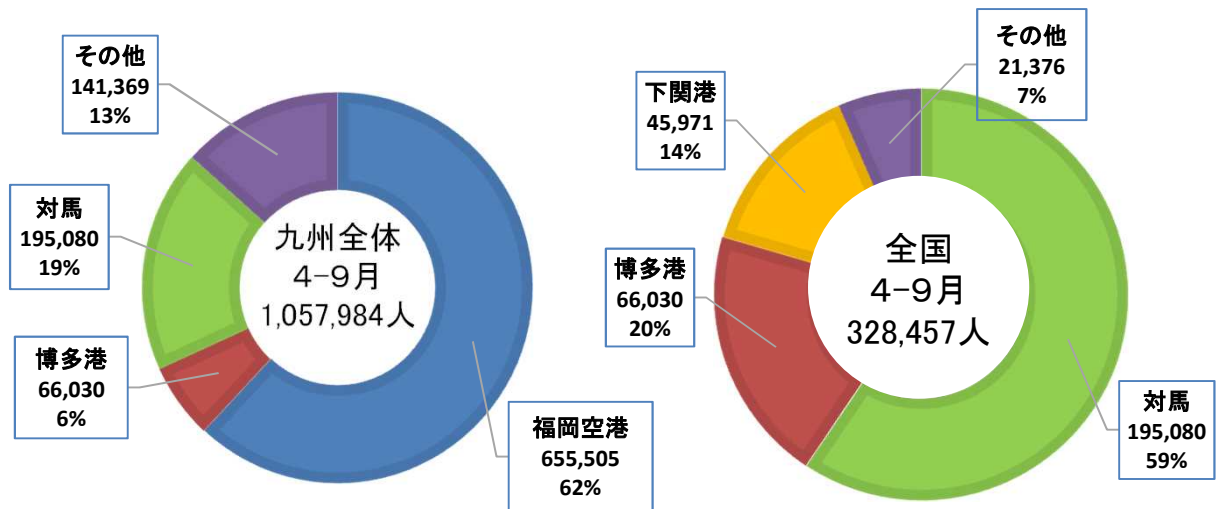
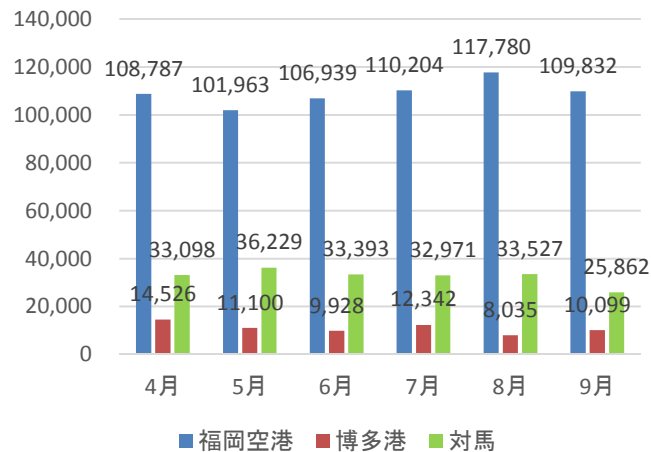
韓国国籍の入国者の各空港・港の割合

■福岡空港 ■博多港 ■対馬 ■その他

韓国国籍の入国者の各港における割合

■対馬 ■博多港 ■下関港 ■その他

(人) 各月別 韓国国籍入国者の推移



※対馬については、厳原港と比田勝港の合計
〈出典：法務省出入国管理統計〉

単位：人

○航空関係事業者

路線	航空会社	旅客定員(人)
福岡～仁川	大韓航空	276、261
	アジアナ航空	290、246、177
	ティーウェイ航空	189
	チェジュ航空	186
	ジンエアー	183
	イースター航空	149
福岡～釜山	大韓航空	188
	エアプサン	162
	チェジュ航空	186
福岡～大邱	エアプサン	162
	ティーウェイ航空	189

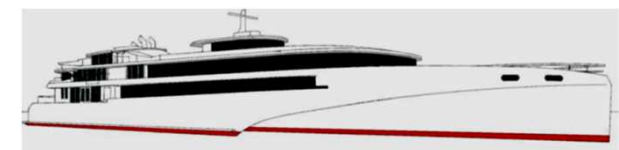
○船舶運航事業者

航路	運航事業者	旅客定員(人)
博多～釜山	カメラライン(株)	522
	JR九州高速船(株)	191
	未来高速(株)	200
	JR九州高速船(株)	191
対馬～釜山	未来高速(株)	440、200
	(株)大亜高速海運	445

H29. 9. 30現在

JR九州高速船(株) 新型高速船の建造に向け協議開始

- ・造船会社 Austal Ships Pty.Ltd.(豪)
- ・2020年 導入目標
- ・座席数 500席前後
- ・80m級 トリマラン(三胴船)



外観(イメージ):JR九州高速船(株)HPより



平成29年12月22日

日韓旅客定期航路は、 対馬航路が牽引して過去最高を記録

～平成29年度上半期 旅客輸送実績～

【概要】

旅客輸送人員66万8千人（前年度比23.4%増加）

九州（山口県下関市を含む）と韓国釜山を結ぶ旅客定期航路（6社3区間、フェリー3隻・高速船6隻）の平成29年度上半期の旅客輸送実績は、前年同期と比べ23.4%増加の66万8千人で、3年連続の増加となり、また過去最高を記録しました。

昨年4月に発生した熊本地震の影響からの回復による増加に加えて、対馬航路における韓国人の利用が大きく増加したことにより、前年より12万7千人多い実績となっています。

国籍別

- 韓国人利用者は、熊本地震の影響からの回復及び対馬人気の継続による増加により前年同期比32.3%増加の60万7千人となりました。
- 日本人利用者は、日韓関係の課題や朝鮮半島情勢の緊迫化の影響を受けて、29.7%減少の5万1千人となりました。

航路別

- 博多～釜山航路は日本人利用者が大きく落ち込んだ影響により、前年同期比9.0%減少の17万3千人となりました。
- 対馬～釜山航路は前年同期比44.1%増加の39万3千人となり、統計データのある平成11年度以降最高の実績（上半期ベース）を記録するとともに、6年連続増加しており、また博多航路を大きく上回りました。
- 下関～釜山航路は韓国人利用者が大きく増加したことにより、前年同期比30.5%増加の10万1千人となりました。

<お問い合わせ先>

九州運輸局 海事振興部 旅客課 高田、中島
TEL：092-472-3155 FAX：092-472-3301

運輸と観光で九州の元気を創ります



九州運輸局

【平成29年度 上半期 日韓旅客定期航路の輸送実績】

① 国籍別

国籍	輸送人員	前年度比	増減数
韓国人	60万7,061人	32.3%	14万8,302人
日本人	5万1,389人	△29.7%	△2万1,715人
その他	9,630人	2.6%	242人
合計	66万8,080人	23.4%	12万6,829人

② 航路別

航路名	輸送人員	前年度比	増減数
博多～釜山	17万3,429人	△9.0%	△1万7,245人
対馬～釜山	39万3,289人	44.1%	12万0,405人
下関～釜山	10万1,362人	30.5%	2万3,669人
合計	66万8,080人	23.4%	12万6,829人

③ 航路別・国籍別

航路名	国籍	輸送人員	前年度比	増減数
博多～釜山	韓国人	12万7,024人	1.6%	1,960人
	日本人	3万9,670人	△32.7%	△1万9,254人
	その他	6,735人	0.7%	49人
対馬～釜山	韓国人	38万9,180人	44.9%	12万0,560人
	日本人	1,886人	△11.2%	△237人
	その他	2,223人	3.8%	82人
下関～釜山	韓国人	9万0,857人	39.6%	2万5,782人
	日本人	9,833人	△18.4%	△2,224人
	その他	672人	19.8%	111人
合計		66万8,080人	23.4%	12万6,829人



・図1 年度（上半期）別 日韓旅客定期航路の輸送実績（国籍別）

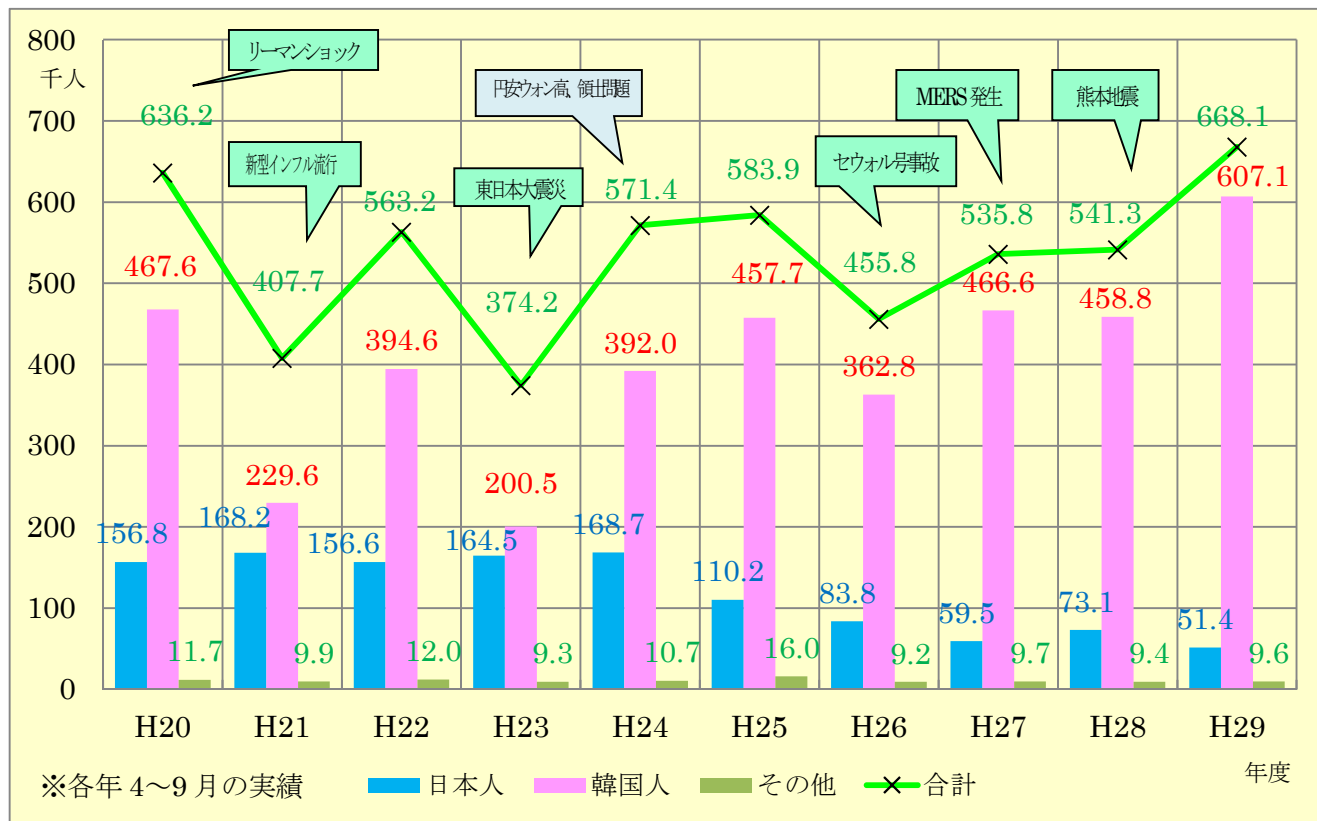
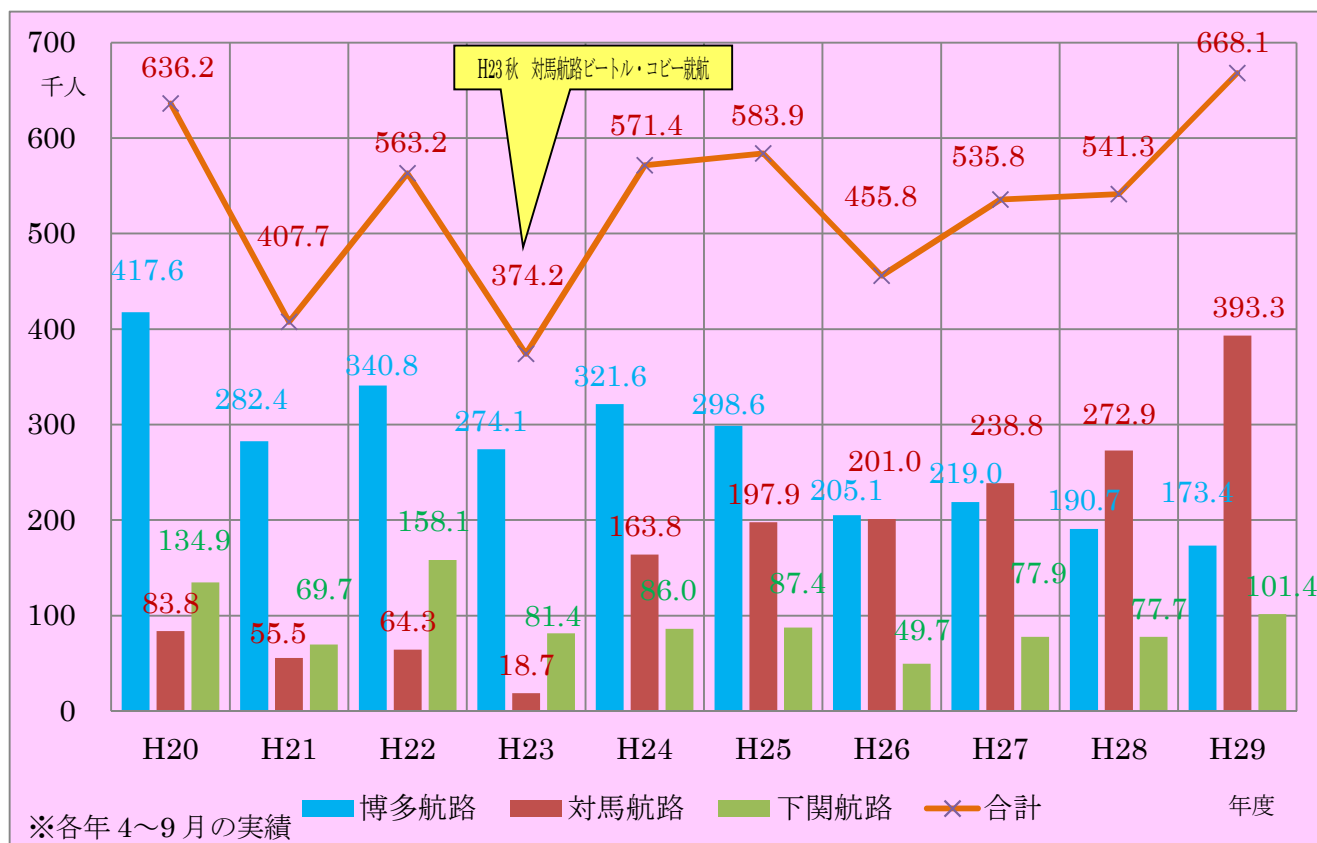
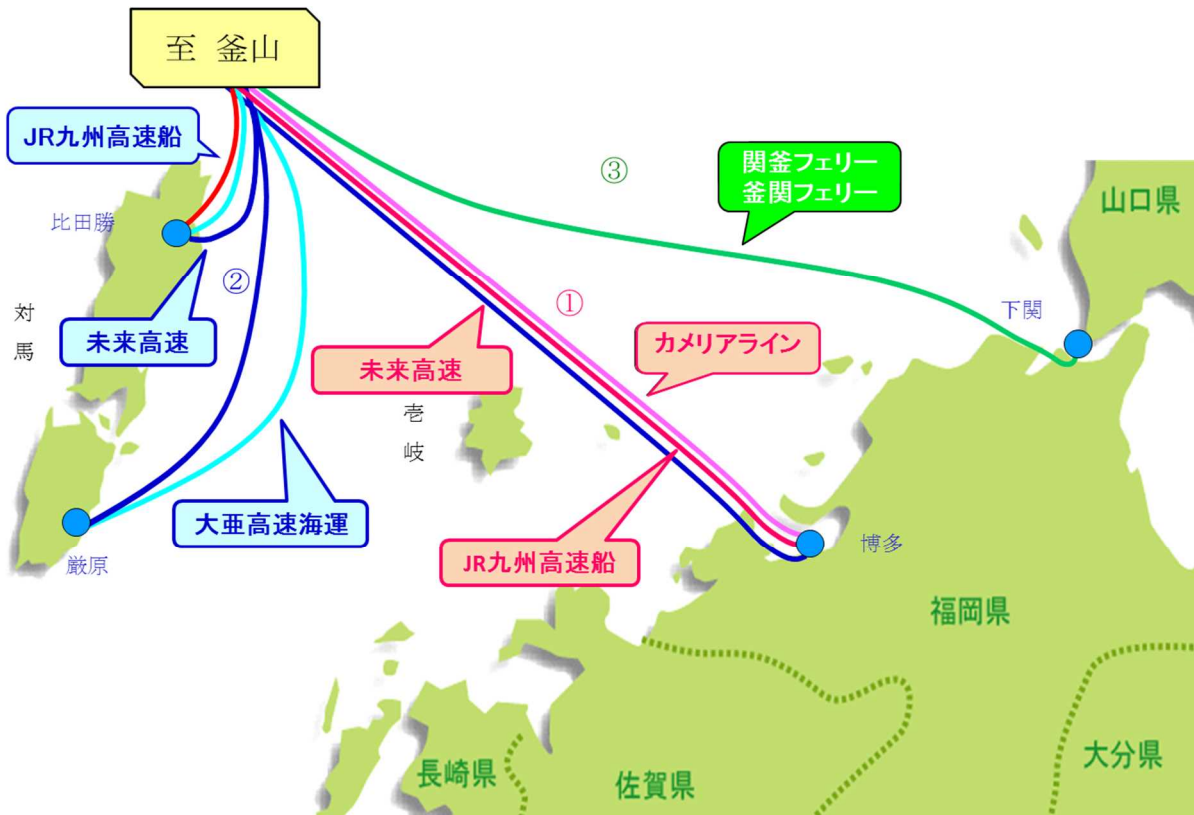


図2 年度（上半期）別 日韓旅客定期航路の輸送実績（航路別）



○航路図



○運航事業者概要

平成29年9月30日現在

番号	航路	航路距離	所要時間	運航事業者	航路開設	船名	船種	総トン数	旅客定員
①	博多～釜山	213km	5:30	カメラライン(株)	H 2.12	ニューかめりあ	フェリー	*19,961	522
			3:05	JR九州高速船(株)	H 3. 3	ビートル ビートル二世 ビートル三世	J F J F J F	164 164 162	191 191 191
			3:25	*未来高速(株)	H14. 2	KOBEEV	J F	*259	200
②	対馬～釜山	比田勝 76km 厳原 131km	比 1:10	JR九州高速船(株)	H23.10	*ビートル *ビートル二世 *ビートル三世	J F J F J F	164 164 162	191 191 191
			比 1:10 厳 1:55	*未来高速(株)	H23.11	NINA * KOBEEV	高速船 J F	*553 *259	440 200
			比 1:15 厳 2:10	*株大亜高速海運	H12. 4	OCEAN FLOWER	高速船	*668	445
③	下関～釜山	228km	12:15	関釜フェリー(株)	S45. 6	はまゆう	フェリー	*16,187	460
				*釜関フェリー(株)	S58. 5	星希(スヒ)	フェリー	*16,875	562

※1 運航事業者に「*」が付されているものは、外国船社
 ※2 船名に「*」が付されているものは、再掲
 ※3 船種の「J F」は、ジェットフォイル

※4 総トン数欄の「*」は国際総トン数を表示